MYSTERYDOKUSHOANNAIMYSTERYDOKUSHOANNAIMYS

ミステリ読書案内

２０２２．６．１０　発行元
第 364 号　伊藤　剛
https://mystery-dokuan.com

MYSTERYDOKUSHOANNAIMYSTERYDOKUSHOANNAIMYS

海堂尊「医学のつばさ」

角川書店から出ている海堂尊の『医学のひよこ』『医学のたまご』に続く青春医療小説シリーズの３作目で完結編になる『医学のつばさ』を取り上げてみたい。もうミステリの枠は超えてしまっている作品だけれども。

青春医療小説シリーズ

このシリーズの第一作『医学のひよこ』は２００８年に理論社のミステリーＹＡシリーズの一巻として出版された。元々は一話完結のつもりだったのかもしれない。

『医学のひよこ』が２０２０年に角川文庫に収録されたのを機会に、雑誌『野性時代』に続編の『医学のたまご』と完結編の『医学のつばさ』が掲載され、単行本になった。『たまご』が２０２１年５月に、『つばさ』が２０２１年６月にソフトカバーの形で角川書店から出ている。

中学生の曽根崎君が「全国統一潜在能力試験」で日本一になり、東城大学医学部の研究協力員として飛び級のようにして「医療」に関わっていく話である。

『医学のたまご』の話から

第二作の『医学のたまご』で曽根崎君チームは洞窟の中で巨大な光る卵を発見する。「チーム曽根崎」とは、中学の同級生、幼馴染の学級委員・進藤美智子、平沼製作所の御曹司・平沼雄介、開業医の跡取り息子・三田村優一、それに曽根崎を加えた四人組のこと。

洞窟の中の卵はやがて巨大な赤ん坊のような新生物へと変化した。自分たちだけでは育てられないと判断した四人組は、東城大学の田口教授や高階学長に助けを求めることになる。この秘密の策略がうまく展開するかのように思えたところに、予想外の横槍が入って…。ここまでが『たまご』の編。

ミステリというよりはＳＦ風の冒険小説に。まぁ、海堂作品にはこういう傾向もよくあることなので。

『医学のつばさ』はどんな結末へ

『たまご』の続きが『つばさ』。文科省に奪われてしまった新生物。曽根崎君は近づくことができなくなってしまった。話はどんどん大きくなって、アメリカの研究機関が大型ＭＲＩ複合機を輸送戦艦に乗せて桜宮にやってくることに…。

四人組は新たな作戦を考え出し、起死回生の一手に踏み出していく。果たして大人たちの陰謀を出し抜くことができるのか。最後はハラハラドキドキの展開に。

謎の新生物がこの後どうなるのかは書かれていないが、高度な知能・知性を持つ可能性があるのならば、その命は尊重され、大切にされなければならない。人間の欲望に満ちた研究対象とならないような根本の配慮が必要である。でも何となく、新生物の方が能力が高くて、人間の方が手玉に取られそうな雰囲気が感じられるけれども…。

科学の進歩は目覚ましいが、人間の精神的な部分を Ai などでコントロールするのは止めてほしい。

『卵生』と『胎生』

中学校で理科の授業をしていて、生物分野の「セキツイ動物分類」の話も重要なポイントになる。セキツイ動物は魚類、両生類、爬虫類、鳥類、哺乳類に分類され、「卵生」と「胎生」の違いは哺乳類を特徴づける決め手のようなものである。

中学生にとってわかりやすい話で、漢字の書き間違いさえしなければ正答率は高い。カモノハシのような例外も印象に残りやすいもののようである。

『医学のたまご』に登場してくる「卵」はこの事実に反するものであって…。そこが面白いところかな？？

仙川　環　『転生』

仙川環は２００２年に『感染』で小学館文庫小説賞を受賞して作家としてのスタートを切った。元々医療系の情報を発信する仕事をしていた時期があり、医療ミステリを書く素地が出来上がっていたのだ。『転生』は２００６年にシリーズ第二作として書いたもの。

主人公はフリーライターの深沢岬。会ったことのない出版社の人物から仕事の依頼があって、約束の場所へ行ってみると、目の前にベビーカーと赤ん坊が出現した。押してきた男は走って逃げ去り、電話がかかってくる。「深沢さん、その子はあなたの娘さんです。引き取ってもらいたい」「その子はミチルという名前で…」と告げられる。突然のことで激高した岬だったが、振り返ってみると、前年に報酬ほしさに違法だと知りつつも自分が提供した卵子から生まれた子だということがわかってくる。相手の狙いは何か…。赤ん坊を預けられて途方にくれてしまう。そこから岬の調査活動が始まっていく。

興味を魅かれる面白い展開なのではあるが、ミステリとしての仕上がりはそう高いわけではない。不明だった事柄が徐々に解き明かされていくストーリー。そこが物足りなさでもある。

小学館文庫『医療シリーズ』

１．感染	２．転生
３．繁殖	４．再発
５．潜伏	６．誤飲
7.．極卵	８．疑医
９．鬼嵐	